

2018年7月2日

各 位

会 社 名 株式会社ソフィアホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 林 哲也
(コード番号 6942 ジャスダック)
問い合わせ先 取締役財務・IR 担当 巢山 貴裕
(TEL : 03-6758-0455)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、2018年6月26日公表の有価証券報告書において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社グループは、2016年3月期まで5期連続で親会社株主に帰属する当期純損失を計上しておりました。また、2017年3月期連結会計年度においては親会社株主に帰属する当期純利益23百万円を計上したものの、依然として継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在する旨を記載しておりました。

このような状況の中で当社グループは、既存事業の安定化、成長戦略事業の収益化、グループシナジーの追求により収益力の安定化と拡大を図るほか、財務体質の改善を目的とした、自己資本の充実・有利子負債の削減、効率的な資金運用などの施策を実施してきたことから、2018年3月期連結会計年度においては親会社株主に帰属する当期純利益571百万を計上するに至りました。

以上のことから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は解消したと判断し、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を行わないことといたしました。

株主、取引先の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様には、多大なるご心配をお掛けいたしました。今後も更なる業績及び企業価値向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上